

「固有種が教えてくれること」

定期テスト対策練習問題①

年	組	番	名前
---	---	---	----

問1 (第1段落・4行目)「このウサギは、日本だけに生息しています」と書いてありますが、「このウサギ」とはなんという種類のウサギか、本文からぬき出して答えましょう。

問2 「このウサギは、日本だけに生息しています」と書いてありますが、「このウサギ」がふつうに知られているウサギとは違うところを3つ、本文の言葉を使って答えましょう。

①

②

③



問3 「固有種」とは、どのような動植物のことですか。
「…のこと」と続くように、本文から17字でぬき出して
答えましょう。

問4 (第2段落・2行目) 「固有種と他の種とを比べることは、
生物の進化の研究にとっても役立つ」と書いてありますが、本文
では、①どのような固有種を、②どのような種と比べて
いますか。それぞれ本文からぬき出して答えましょう。

①

②

問5 「固有種と他の種とを比べることは、生物の進化の研究に
とても役立つ」と書いてありますが、問4の固有種と他の種を
比べた結果、どのようなことが分かりましたか。
本文から37字で抜き出して最初の5字と終わりの5字を
答えましょう。

【最初の5字】

【終わりの5字】



問6 日本とイギリスの共通点として正しいものを、次の中からすべて選び○でかこみましょう。

- ア：ユーラシア大陸に近いところにある
- イ：島国である
- ウ：ユーラシア大陸からの方角
- エ：陸地にはほ乳類がすんでいる
- オ：固有種が多い

問7 次の出来事を、起きた順番になるように並び替えましょう。

- ア：多くの動物が大陸から日本列島にわたった
- イ：北海道が大陸からはなれた
- ウ：イギリスが大陸からはなれた
- エ：日本列島が大陸と陸続きだった
- オ：南西諸島が大陸からはなれた
- カ：本土が大陸からはなれた

→ → → → →



問8 日本列島の成り立ちを説明している次の文の、(ア)～(エ)に入る言葉を本文からぬき出して答えましょう。

日本列島は、はるか昔(ア)と(イ)だったが、(ウ)をかけて(ア)から(エ)いった。

【ア】

【イ】

【ウ】

【エ】

問9 次の出来事が起きた地質時代を、それぞれ答えましょう。

ア：日本列島が大陸と陸続きだった

イ：北海道が大陸からはなれた

ウ：本土が大陸からはなれた

エ：南西諸島が大陸からはなれた

【ア】

【イ】

【ウ】

【エ】



問10 固有種であるものを、次の中から全て選び○でかこみましょう。

ア：ハリネズミ

イ：ヨーロッパヤマネコ

ウ：ニホンザル

エ：ヒグマ



「固有種が教えてくれること」

定期テスト対策練習問題（解答）

問1 アマミノクロウサギ

問2 ①耳が約五センチメートルと短い

②ジャンプ力が弱い

③「ピシー」という高い声で鳴く

※順番はどれを先に答えてもよい

他にも、「耳は約五センチメートルで短い」や

「ジャンプ力は弱い」などのように書いてもよい。

問3 特定の国やちいきにしかない動植物（のこと）

問4 ①アマミノクロウサギ

②ふつうのウサギ

問5 【最初の5字】ふつうのウ

【終わりの5字】ということ

【解説】ぬき出す部分は、「ふつうのウサギの特徴が、長い進化の過程で手に入れられたものなのだということ」



問6 ア・イ・エ

問7 エ→ア→オ→カ→イ→ウ

問8 【ア】大陸 【イ】陸続き
【ウ】長い年月 【エ】切りはなされて

問9 【ア】鮮新世 【イ】完新世
【ウ】更新世後期 【エ】更新世前期

問10 ウ

【解説】ア・イはイギリスにすんでいる種で、ユーラシア大陸と同じ種で固有種ではない。

エは北海道にすんでいる種で、ヨーロッパまで分布しているので固有種ではない。

ウのニホンザルは、更新世中期のものが生き残り、本土の固有種になっている。

※当テストでは、著作権侵害を避けるために本文の掲載を控えています。

問題・解答の内容が本文のどこにあるのかを示すために、段落と教科書に掲載されているページ上の行数を表記しています。

